

“いいまち”つくる井町です!!

岡崎市議会議員

井町よしたかの“いいまち”ニュース

(市政レポート)

子供からお年寄りまで幸せを感じられる岡崎市を目指します!

発行：岡崎市矢作町字出口1番地 井町圭孝連絡事務所（東し労組内）TEL:34-2514



	現 行	改 定 額
家庭系ゴミ (可燃・不燃)	10kgにつき70円 (100kg未満無料)	10kgにつき200円
事業系ゴミ (可燃・不燃)	10kgにつき100円	10kgにつき200円

手数料が改定される理由は、

①尾張地区と比較して三河地区の自治体の処理手数料が安く、市域外からのごみの流入がある。

②市外からの流入により、ゴミの処理量が増える。

③ごみ増量により燃料であるコークスの使用量が増加。加えて、コークス価格が高騰している。ことなどが主な理由。

愛知県内では一般的な価格になりますが、一気に倍以上の手数料となるので注意してください。

一般廃棄物処理手数料について、令和5年10月から改定(値上げ)することが決定しました。

一般廃棄物処理 手数料改定

岡崎市議会は、9月定例議会を開会し、条例議案、補正予算議案など審議した結果、全議案可決成立しました。以下に決定した主な施策を紹介いたします。

令和4年9月定例会における補正予算の主なもの

補 整 の 概 要	補 正 額
新型コロナウイルスの第7波拡大に伴う必要な費用の増額補正	28億2,637万円
物価高騰の影響に配慮して非課税世帯に1世帯当たり5万円を支給及び 電力・ガス・食料品等価格高騰に対する緊急支援	18億2,562万円
阿知和地区工業団地廃棄物処理費用	9億228万円
水道基本料金を4カ月間ゼロ 12月請求分又は来年1月請求分から実施	5億4,677万円
中央クリーンセンター(ゴミ焼却炉)で使用する燃料のコークスの価格高騰及び円安による為替損の費用を補正	1億5,288万円
食材価格高騰による学校給食費の補助	5,189万円
施設園芸用燃油価格高騰及び配合飼料価格高騰に対する補助	5,169万円
各家庭の宅配荷物受け取りのための宅配ボックス設置に対する補助 補助額は購入金額の1/2(上限1万5千円)。予算が無くなり次第終了	750万円
子ども食堂等生活困窮者支援団体に対して活動費を補助 (上限50万円、1団体1回限り)	450万円
⋮	
補正予算合計	114億8,500万円

井町の部屋

9月定例会において、一般質問に登壇しましたので、その要旨を報告いたします。

デジタル化について

Q デジタル化推進のため、高齢者に対し初回スマホ購入費を補助する自治体もあるが、本市の考えは？

A 今年度、町総代を対象に行ったデジタル化に関するアンケートも、9割超がスマートフォンを所有していた。今後、行政サービスのデジタル化を進める上で、スマートフォンの活用を想定したサービスが増加すると思われるが、多くの方が既に所有している現状を踏まえると、新規の購入費を補助するよりも、操作支援等、スマートフォンをより活用できる支援を行うべきと考ええる。

Q 町内会に対して行ったデジタル化に関するアンケートのトピックスは？

A 町内会活動のデジタル活用に取り組み「モデル町内会」へは、84人の総代さんから希望があった。現在、ピアリングを行っているが、「町の役員方が連絡共有しやすい方法が知りたい」「若い人への連絡をデジタル化したい」「回覧板をデジタル化したい」「市民ホームや公民館での通信環境を改善したい」といった町内会の意向を踏まえて、5町内会程度を選定し、町内会のご希望に沿ったデジタル活用方法について、支援していきたい。

産後支援について

Q 子育て応援すくすくLINEを相談も受けられる双方向化する考えは？

A 子育て応援すくすくLINEは妊娠週数やお子さんの成長に合わせ、市が子育て世帯に届けたい支援情報をLINEでお届けすることで、妊娠・子育て期を安心して過ごせるようにサポートすることを目的とし、岡崎市の公式LINEアカウントを利用して配信しているため、双方向でのやり取りは対応していないが、配信する内容について、子育て相談窓口の案内をすくすくメール配信時の2倍に増やし、周知を図っている。

Q 本市発信のLINEに相談フォームのリンクを貼り付けるなど相談しやすい発信をすることは可能か？

A 子育て応援すくすくLINEでは、登録された方の妊娠週数やお子さんの成長に合わせた情報やメッセージの他に、毎月、本市の子育て支援サービスやイベント情報等を配信している。ご指摘を踏まえ、今後、定期的によくある質問・相談フォームへのリンク等の情報を合わせて配信していきたい。



子育て応援すくすくLINE

井町の意見！

● 新型コロナウィルス感染症の陽性者数が徐々に減少しているものの、その影響はまだ大きく、今定例会におけるコロナ対策の補正予算額は50億円超となりました。長引く新型コロナ感染症の影響に加え、物価高騰など市民生活や地域経済対策として必要な補正予算と考えます。

● 国においてデジタル庁が設立、本市も4月にデジタル推進課を設置し、デジタル化を進めていく体制が整えられました。民間企業よりも後れを取っている行政のデジタル化を推進し、市役所業務の効率化の先に住民サービスが向上しなければならぬと考えます。

● 町内会の中にはアプリを活用し、市政だよりや議会だよりの配布枚数を1/3に減らした町内会もあるとのこと。先進事例としてノウハウを学び、今後の活動の参考にすべきと考えます。

● 10月から産後パ育休制度が始まるなど、産後の考え方の転機になると思われまます。しかしながら頼れる親が近くにいない等産後悩む方も多く、行政による産後支援の拡充が求められています。岡崎市では子育て相談できる窓口があるものの知られていないため、子育て応援すくすくLINEに相談フォームを貼り付けることで気軽に相談ができると思えます。

井町よしたか 連絡先



友だち追加

事務所 〒444-8522 岡崎市矢作町字出口1番地 東レ労組内
TEL: 34-2514 FAX: 34-2517
自宅 TEL: 070-5253-4192 FAX: 32-4192

ブログ: HP: お問い合わせ:



政治に参加しよう！

地域の困りごとや、市政に対する意見・ご要望など気軽にご連絡下さい。